



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 ヤマノホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7571 URL <http://www.yamano-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼最高経営責任者 (CEO) (氏名) 山野 義友

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理副本部長兼財務経理部長 (氏名) 岡田 充弘 TEL 03-3376-7878

四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,253	42.0	90	47.3	139	14.7	495	644.3
29年3月期第3四半期	19,397	16.0	170	49.0	163	64.1	66	44.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 884百万円 (788.7%) 29年3月期第3四半期 99百万円 (67.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	14.56	
29年3月期第3四半期	1.96	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	8,007	1,842	23.0
29年3月期	11,627	2,508	10.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 1,842百万円 29年3月期 1,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		2.00	2.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	43.0	170	53.2	210	39.8	500	166.0	14.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 2 社 (社名) 堀田丸正株式会社、株式会社
マイスタイル

特定子会社には該当いたしません。堀田丸正株式会社を除外により同社子会社4社も異動しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	34,497,058 株	29年3月期	34,497,058 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	456,869 株	29年3月期	456,866 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	34,040,192 株	29年3月期3Q	34,040,192 株
----------	--------------	----------	--------------

当第3四半期連結累計期間より新たに業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株主資本に自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めておりません。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料を速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、事業撤退の影響により、売上高は112億53百万円（前年同四半期比42.0%減）、営業利益は90百万円（前年同四半期比47.3%減）となりました。経常利益についても、事業譲渡による収入をシンジケートローンの早期返済に充当することより支払利息が減少し、また受取配当金が増加したこと等がありました。事業撤退による営業利益の減少により1億39百万円（前年同四半期比14.7%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、事業撤退損の計上があったものの、卸売子会社の株式を一部売却したことによる売却益の計上があり、4億95百万円（前年同四半期比644.3%増）となりました。

当社グループのセグメントの業績は、以下のとおりであります。

1) 「美容事業」

美容事業の売上高は、店舗閉鎖を前期に13店舗、当上期に3店舗行ったことにより、15億47百万円（前年同四半期比6.7%減）となりましたが、不採算店舗の整理完了後の新たな収益モデル構築に向け、当第3四半期には関東地区に2店舗の新規出店をいたしました。損益面では、スタッフへの技術研修の強化や販促活動の効率化を実施したことにより単価の改善が図られ、管理コスト削減にも努めた結果、セグメント利益35百万円（前年同四半期比88.0%増）となりました。

2) 「和装宝飾事業」

和装宝飾事業での売上高は、和装小売部門での売上高が前年同四半期比100.5%と堅調に推移した一方で、宝飾小売部門において、前期に不採算店舗11店舗を閉鎖した影響があり、77億84百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。損益面では、堅調を維持する和装小売部門において報奨金支給等の人件費増があり、セグメント利益は2億4百万円（前年同四半期比8.5%減）となりました。

3) 「DSM事業」

事業所の統廃合を前期に6拠点、当四半期に3拠点行ったことにより、売上高は15億39百万円（前年同四半期比13.7%減）となりました。損益面では、事業所統合によりコスト削減を図りましたが、売上高減少の影響により、セグメント利益は1百万円（前年同四半期比95.9%減）となりました。

4) 「スポーツ事業」

平成29年5月23日付で事業譲渡を実行したことにより、売上高は3億78百万円（前年同四半期比84.9%減）、セグメント損失は1億36百万円（前年同四半期はセグメント損失1億42百万円）となりました。

5) 「卸売事業」

平成29年5月24日、25日付で、卸売事業を営む堀田丸正株式会社の株式を一部売却したことにより、卸売事業は第1四半期の期首で連結の範囲から除外しております。なお、前年同四半期における当該事業の売上高は50億20百万円、セグメント利益は68百万円であります。

6) 「その他の事業」

その他の事業に含まれていた堀田丸正株式会社の子会社3社を、第1四半期の期首で連結の範囲から除外したため、売上高は0百万円（前年同四半期比99.9%減）となり、セグメント損失は10百万円（前年同四半期はセグメント利益1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて36億20百万円減少し80億7百万円となりました。これは主に、卸売事業及びスポーツ事業の撤退による影響であり、現金及び預金が11億33百万円増加、受取手形及び売掛金が14億94百万円減少、電子記録債権が1億65百万円減少、商品及び製品が19億41百万円減少、有形固定資産が9億49百万円減少、敷金及び保証金が3億40百万円減少し、また関係会社株式の保有目的変更に伴い、投資有価証券が6億99百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて29億53百万円減少し61億64百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が7億34百万円減少、電子記録債務が3億9百万円減少、短期借入金が2億90百万円減少、1年以内返済予定長期借入金が2億36百万円減少、長期借入金が9億35百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6億66百万円減少し18億42百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金4億95百万円の増加、その他有価証券評価差額金3億95百万円の増加、剰余金の配当68百万円、卸売事業の連結除外による利益剰余金の減少91百万円、非支配株主持分13億34百万円の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、前回(平成29年8月8日付「平成30年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しております。)の内容から変更はありません。

今後、業績予想に変更の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,531,138	2,664,593
受取手形及び売掛金	2,655,459	1,160,962
電子記録債権	165,975	-
商品及び製品	3,449,795	1,508,463
仕掛品	18,890	-
原材料及び貯蔵品	63,871	1,941
繰延税金資産	11,820	11,820
その他	367,166	213,515
貸倒引当金	△42,156	△15,714
流動資産合計	8,221,962	5,545,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,871,562	994,904
減価償却累計額	△1,315,282	△646,243
建物及び構築物(純額)	556,280	348,661
機械装置及び運搬具	9,781	-
減価償却累計額	△9,426	-
機械装置及び運搬具(純額)	354	-
工具、器具及び備品	409,096	212,749
減価償却累計額	△360,167	△182,991
工具、器具及び備品(純額)	48,928	29,758
土地	743,633	37,411
リース資産	82,008	43,851
減価償却累計額	△54,231	△32,293
リース資産(純額)	27,776	11,558
有形固定資産合計	1,376,974	427,390
無形固定資産		
のれん	181,651	139,450
その他	86,034	43,543
無形固定資産合計	267,686	182,993
投資その他の資産		
投資有価証券	131,321	830,870
長期貸付金	11,475	8,123
繰延税金資産	83,131	-
敷金及び保証金	1,317,612	976,885
その他	287,431	46,127
貸倒引当金	△70,460	△10,954
投資その他の資産合計	1,760,512	1,851,051
固定資産合計	3,405,173	2,461,435
資産合計	11,627,135	8,007,018

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,433,781	1,699,235
電子記録債務	605,604	296,235
短期借入金	300,500	10,000
1年内償還予定の社債	36,400	22,400
1年内返済予定の長期借入金	407,060	170,400
未払金	597,147	547,481
前受金	1,831,465	1,753,590
未払法人税等	78,903	47,863
賞与引当金	99,218	90,487
返品調整引当金	33,308	-
ポイント引当金	54,150	40,174
株主優待引当金	4,756	4,756
資産除去債務	4,365	1,849
その他	505,575	333,299
流動負債合計	6,992,236	5,017,775
固定負債		
社債	73,800	49,400
長期借入金	1,447,780	512,200
長期末払金	175,852	100,711
役員株式給付引当金	-	9,362
繰延税金負債	30,652	149,173
資産除去債務	319,336	285,989
その他	78,799	40,029
固定負債合計	2,126,220	1,146,865
負債合計	9,118,457	6,164,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	-	979
利益剰余金	1,111,671	1,390,534
自己株式	△53,008	△53,988
株主資本合計	1,158,662	1,437,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,691	404,852
為替換算調整勘定	6,081	-
その他の包括利益累計額合計	15,772	404,852
非支配株主持分	1,334,242	-
純資産合計	2,508,678	1,842,377
負債純資産合計	11,627,135	8,007,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	19,397,280	11,253,956
売上原価	10,771,835	5,481,405
売上総利益	8,625,445	5,772,550
販売費及び一般管理費	8,454,669	5,682,522
営業利益	170,775	90,027
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,663	56,935
受取地代家賃	9,860	2,175
為替差益	16,732	-
助成金収入	9,270	-
その他	22,373	9,793
営業外収益合計	62,900	68,904
営業外費用		
支払利息	27,649	10,130
手形売却損	1,091	-
前受金復活損失	27,672	-
その他	13,574	9,181
営業外費用合計	69,988	19,311
経常利益	163,687	139,620
特別利益		
固定資産売却益	-	43,858
関係会社株式売却益	-	499,637
投資有価証券清算益	7,961	-
その他	1,556	-
特別利益合計	9,517	543,496
特別損失		
固定資産除却損	98	398
減損損失	940	2,329
事業撤退損	-	92,718
店舗閉鎖損失	11,066	457
その他	150	32,122
特別損失合計	12,256	128,026
税金等調整前四半期純利益	160,948	555,089
法人税、住民税及び事業税	51,683	62,148
法人税等調整額	2,457	△2,542
法人税等合計	54,141	59,606
四半期純利益	106,806	495,483
非支配株主に帰属する四半期純利益	40,236	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,570	495,483

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	106,806	495,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,380	395,160
為替換算調整勘定	△15,654	△6,081
その他の包括利益合計	△7,274	389,079
四半期包括利益	99,532	884,562
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,388	884,562
非支配株主に係る四半期包括利益	39,143	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間の期首において、卸売事業を営む堀田丸正株式会社及び堀田丸正の子会社4社を連結の範囲から除外いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が91,345千円減少しております。

また、当社は平成29年5月18日付で、連結子会社である株式会社マイスタイルの株式を追加取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、利益剰余金が57,195千円減少しております。

なお、株式会社マイスタイルは、平成29年10月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	美容	和装宝飾	D S M	スポーツ	卸売
売上高					
外部顧客への売上高	1,657,895	7,935,509	1,784,913	2,511,546	5,020,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	136	—	—	—	108,967
計	1,658,032	7,935,509	1,784,913	2,511,546	5,129,822
セグメント利益又は損失(△)	19,056	223,609	42,378	△142,422	68,218

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	計				
売上高					
外部顧客への売上高	18,910,720	486,559	19,397,280	—	19,397,280
セグメント間の内部売上高 又は振替高	109,103	30,476	139,580	△139,580	—
計	19,019,824	517,036	19,536,860	△139,580	19,397,280
セグメント利益又は損失(△)	210,839	1,255	212,095	△41,320	170,775

(注) 1 その他には、報告セグメントに含まれない事業セグメントである金融事業及びその他事業等を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失の調整額△41,320千円には、セグメント間取引消去6,716千円、のれんの償却費△34,200千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△4,250千円及び棚卸資産の調整額△9,586千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	美容	和装宝飾	D S M	スポーツ	卸売	その他	全社・消去	合計
減損損失	907	—	—	33	—	—	—	940

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	美容	和装宝飾	D S M	スポーツ	卸売
売上高					
外部顧客への売上高	1,547,261	7,784,572	1,539,858	378,687	—
セグメント間の内部売上高 又は振替高	70	—	—	—	—
計	1,547,331	7,784,572	1,539,858	378,687	—
セグメント利益又は損失(△)	35,831	204,612	1,731	△136,214	—

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	計				
売上高					
外部顧客への売上高	11,250,379	339	11,250,719	3,236	11,253,956
セグメント間の内部売上高 又は振替高	70	9,004	9,075	△9,075	—
計	11,250,450	9,344	11,259,795	△5,838	11,253,956
セグメント利益又は損失(△)	105,961	△10,682	95,279	△5,251	90,027

(注) 1 その他には、報告セグメントに含まれない事業セグメントである金融事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△5,251千円には、のれんの償却費△34,200千円、各報告セグメントに配分していない全社費用28,948千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、当社のスポーツ事業を事業譲渡し、スポーツ事業から撤退したため、前連結会計年度の末日に比べ、「スポーツ事業」のセグメント資産が1,551,436千円減少しております。

また第1四半期連結会計期間において、「卸売事業」を構成していた堀田丸正株式会社の株式の一部を売却し、連結の範囲から除外したことにより、前連結会計年度の末日に比べ、「卸売事業」のセグメント資産が5,243,165千円減少しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間において、前連結会計年度において連結子会社であった堀田丸正株式会社の株式を一部売却したため、同社及び同社の子会社4社を連結の範囲から除外したことに伴い、報告セグメント「卸売事業」を廃止しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	美容	和装宝飾	D S M	スポーツ	卸売	その他	全社・消去	合計
減損損失	871	1,458	—	—	—	—	—	2,329